

PDA神奈川県高等学校即興型英語ディベート交流大会 2021

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2021年10月30日(土) 9:00-15:00

会場：オンライン (Zoom)

参加校：18校 (横浜平沼、横浜国際、横浜翠嵐、横浜緑ヶ丘、光陵、大和、川和、柏陽、多摩、横須賀、鎌倉、湘南、小田原、茅ヶ崎北陵、相模原、厚木、希望ヶ丘、平塚江南)

参加者：生徒107名、教員38名

スタッフ：PDAスタッフ、東京大学、国際教養大学、九州大学

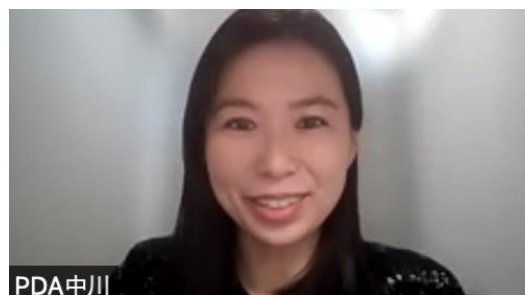
主催：神奈川県教育委員会、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

主管：学力向上進学重点校エントリー校連絡協議会 グローバル教育研究ワーキンググループ
4技能指導法研究グループ

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA) 代表理事中川智皓より、「どんな価値観を持ったジャッジに対しても説得的なスピーチをすることが重要です。理由や具体例を説明することを意識しながら取り組んでください。」とディベートにおけるアドバイスの説明がありました。次に、教育委員会の田中先生より英語でエールが送られました。「ディベートは個人競技ではなく、チームワークが重要です。チームメイトと一緒に頑張ってください。」という田中先生のメッセージに協力してディベートに臨もうと生徒がモチベーションを高める様子が見られました。そして、柏陽高等学校校長の井坂秀一先生より、「今日は『交流』大会です。特に相手高校の生徒と交流するという点について楽しみながら頑張ってください。」と激励のお言葉をいただきました。



PDA 代表理事 中川智皓より挨拶



教育委員会 田中先生よりご挨拶



井坂秀一校長によるご挨拶



PDI の練習の様子

開会式後、校長集合写真の撮影を行いました。ご多忙な中、撮影にご協力いただきありがとうございました。



校長先生 集合写真

第1ラウンドのお題は「*Taking a junior high-school entrance exam does more good than harm.* (中学受験は害よりも利益をもたらす。)」でした。肯定側は、中高一貫になると高校受験をしない分、好きなことに時間を割けるようになる点や勉強する習慣が幼少期からつくことについて、否定側は、小学校のときに友達と遊ぶ時間が減る問題点について、塾に行くための金銭的負担や教育格差について議論しました。



厚木高校 vs 大和高校



希望ヶ丘高校 vs 鎌倉高校



POI！（光陵高校 vs 茅ヶ崎北陵高校）



POI！（相模原高校 vs 横須賀高校）



エア握手（厚木高校 vs 横浜国際高校）



エア握手（小田原高校 vs 横浜緑ヶ丘高校）



ジャッジによるフィードバック（鎌倉高校）

続く第2ラウンドのお題は、「*Japan should elect the prime minister by popular vote.*(日本は首相公選制を導入すべきである。)」でした。肯定側は癒着問題の解消や、マイノリティや若者の意見の反映、市民の責任について、否定側は政治知識がある議員による投票の方が良い、政策決定の効率などについてディベートを行いました。

ディベートが終わると、エア握手を互いに交わし、ジャッジによるフィードバックが行われるまでの時間に対戦校と交流を行いました。クラブ活動の話や英語学習の話について盛り上がる様子が見られました。



ディベート後の交流（横須賀高校・川和高校）

昼食時間は、ブレイクアウトルームの中で他の高校と交流を行いました。お互いに自己紹介をしたり、第1、2ラウンドでどんな話をしたのか共有したりしました。



ランチ交流会の様子

昼食を終えると、第3ラウンドです。お題は、「*Teaching by AI is better than by human. (AI先生は、人間の先生よりもよい。)*」でした。肯定側は教員の質や、授業の質の向上について、否定側は生徒のモチベーションを上げることができる存在の重要性、人間性の重要性について議論しました。ジャッジからのフィードバックに対し、自分たちの行ったスピーチの説得力をより上げるためにはどのようなことを言えばよかったか質問し、成長しようと努める様子が見られました。



ジャッジによるフィードバックの様子

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビジョンディベートが始まりました。論題は「*Japan should relocate the capital functions.*(日本は、首都機能移転をすべきである。)」でした。多くの生徒や教員が観戦している中、堂々とスピーチを行いました。エキシビジョンディベートの結果は、Zoomにてオンライン投票が行われ、6割を超える見学者の投票した肯定側の勝ちとなりました。



エキシビジョンディベートでのPOIの様子

閉会式では、エキシビジョンディベータ賞、チーム賞、個人賞の表彰を行い、横須賀高等学校の海浦校長先生よりご講評をいただきました。「悔しい思いをした人もそれをバネにしてこれから頑張ってほしいです。これからオンラインでコミュニケーションを取るのは当たり前の世の中になると思います。ぜひ今日の経験を活かしてください。」と労いのお言葉をいただきました。



海浦校長によるご講評

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・ PM _____さん (多摩高校)
- ・ LO _____さん (湘南高校)
- ・ MG _____さん (大和高校)
- ・ MO _____さん (相模原高校)
- ・ LOR _____さん (厚木高校)
- ・ PMR _____さん (茅ヶ崎北陵高校)



〈チーム賞〉

- 1位 相模原
- 2位 湘南
- 3位 柏陽
- 4位 茅ヶ崎北陵
- 5位 川和
- 6位 平塚江南
- 7位 光陵
- 8位 横浜国際
- 9位 多摩
- 10位 鎌倉



1位 相模原高校



2位 湘南高校

〈ベストディベーター賞〉 ※★★は3回、★は2回選出

- ★★ _____さん (湘南)
- ★ _____さん (相模原)
- ★ _____さん (川和)
- ★ _____さん (光陵)
- ★ _____さん (鎌倉)
- _____さん (大和)
- _____さん (平塚江南)
- _____さん (平塚江南)
- _____さん (柏陽)
- _____さん (柏陽)
- _____さん (柏陽)
- _____さん (多摩)
- _____さん (多摩)
- _____さん (厚木)
- _____さん (光陵)
- _____さん (希望ヶ丘)
- _____さん (茅ヶ崎北陵)
- _____さん (茅ヶ崎北陵)
- _____さん (茅ヶ崎北陵)
- _____さん (鎌倉)
- _____さん (横浜緑ヶ丘)
- _____さん (横浜平沼)
- _____さん (横浜翠嵐)
- _____さん (横浜国際)
- _____さん (横浜国際)
- _____さん (横須賀)

〈POI賞〉 ※★は2回です

- ★ _____さん (川和)
- ★ _____さん (湘南)
- _____さん (横浜翠嵐)
- _____さん (大和)
- _____さん (平塚江南)
- _____さん (多摩)
- _____さん (相模原)
- _____さん (相模原)
- _____さん (湘南)
- _____さん (厚木)

- _____さん (厚木)
- _____さん (光陵)
- _____さん (希望ヶ丘)
- _____さん (希望ヶ丘)
- _____さん (横浜緑ヶ丘)
- _____さん (横浜緑ヶ丘)
- _____さん (横浜平沼)
- _____さん (横浜翠嵐)
- _____さん (横浜翠嵐)
- _____さん (横浜翠嵐)
- _____さん (横浜国際)
- _____さん (横須賀)
- _____さん (小田原)



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・他校との交流が単純にとても楽しかったです。（希望ヶ丘高校）
- ・能力の高めることができたと思うから。自分の勉強のモチベーションになりました。（希望ヶ丘高校）
- ・エキシビジョンディベートがすごくて英語勉強の士気が上がりました。（横浜平沼高校）
- ・みなさんのレベルが高くてとてもいい刺激を受けました。（希望ヶ丘高校）
- ・普段にはないような緊張感とともに他校との交流ができてとてもいい経験になりました。（横浜国際高校）
- ・面白かったですし、まだまだだな～と他の高校を見て改めて実感しました。自分よりもすごい人がいる、という実感を持てたのもとても良かったです！（横須賀高校）
- ・レベルが高くてびっくりしました。もっと練習しなければいけないと思いました。（横浜翠嵐高校）
- ・思うようにスピーチできなかったが、他校からのインスピレーションを受けられてよかった。（希望ヶ丘高校）
- ・どの高校もとてもレベルが高くて圧倒されました。また、エキシビジョンに選ばれた人たちが凄かったです。オンラインで学校に集まるか家からやるかで違っていたので通信が悪かったりと、少しやりにくかったのが残念でしたが、もっと英語で意見を述べる練習を頑張りたいと思いました。また、色々な視点から論題を考えたり、元々の知識を深める必要があるなどと思いました。（横浜国際高校）
- ・楽しかったです。これからも他校と練習会がしたいと思いました。（川和高校）
- ・楽しかった！！（平塚江南高校）
- ・しっかりと話し合いができて楽しかったけれど、聞き取れないところがあったり、理由付けがしっかり出来なかった所があったので心残りだった。（大和高校）
- ・緊張して話が飛んでしまったりしたこともありましたが、より英語を頑張ろうと言う気持ちが強まりました。参加させていただきありがとうございました！（小田原高校）
- ・他校の方とディベートが出来ただけでなく、ジャッジの間にお話できて楽しかったです！見習いたい部分が多くあって参考になりました！（川和高校）
- ・全体的にリスニングが全然できなくて、他の人のレベルとの違いに悔しさもよりも驚きが勝ってしまいました。いい経験になったので次やる時までには練習を重ねていきたいと思います。（横浜翠嵐高校）
- ・緊張しましたが前よりも話せるようになっていたことが実感出来て嬉しかったです。（横浜平沼高校）
- ・本日はありがとうございました。英語が好きで、関心を持ち、始めたディベートですが、去年は出場できず悔しい思いをしました。なので今年は出場できた上、賞も頂けて本当に嬉しいです。これまでの練習の成果を存分に発揮し、先生方から頂いたアドバイスをもとにできました。より一層英語が好きになりました。今後も英語を楽しんで勉強に励んでいきたいと思います。（川和高校）
- ・私は練習時から反論をする担当を務めることが多かったけれど今回は予想していた考えが来たのもあっていつもよりスムーズに反論を返せたのが良かったです。また POI も積極的に行えたのでこれからも前向きにトライしていきたいと思います。（横浜翠嵐高校）

- ・普段はあまり練習試合ができない中、他校のディベートを見ることができ、いい経験になった。目標には届かなかったが、これからの練習のモチベーションになった。(多摩高校)
- ・討論の論理立てなど、英語以外の面でも今後を活かしていきたいと思います。また、チームでの協力した活動ができました。(光陵高校)
- ・他校との貴重な交流ができ、自分にとってよい経験になりました。(横須賀高校)
- ・悔いの残るラウンドもありましたがたくさんの気付きがある大会でとても楽しかったです。ありがとうございました！(厚木高校)
- ・他校と白熱した試合ができたからです。また、学ぶことがとても多く、自分がやりたいと思っていたこと、自分の課題を改めて発見しそれを改善したディベートをやることができました。達成感が凄くディベートの楽しさを感じました！(湘南高校)
- ・ジャッジのコメントがとても参考になった。普段の練習ではない新しい観点などがありとても有意義なものだった。(柏陽高校)
- ・他校のみなさんとの交流や新しい視点とても勉強になりました！！また、自分の改善するべき点も見つけられたのでよかったです。(相模原高校)
- ・あまりいつも考えたことがなくとても難しいと感じる論題が多くありましたが、それらへの考えを深めることで新しい考えを手に入れることが出来た気がします。今回色々な視点で物事を考えたことことをこれからの学習などにも役立てて行きたいと思います。(茅ヶ崎北陵高校)
- ・今までの練習の成果を完全に発揮できたとは思えなかったけど、練習を通して自分の英語力が上がり、それを今日の交流会で実感できたのはとても嬉しかったです！他の高校の生徒とも交流できて楽しかったです。(横浜緑ヶ丘高校)
- ・他校の人たちと交流できたことが楽しかった。(鎌倉高校)
- ・毎年レベルが上がっておりすごいと思いました。(教員)
- ・生徒たちの素晴らしいディベートが聞いて良かったです。また、初めてジャッジを公式の場で行って、緊張しましたが、良かったです。生徒たちがいきいきとしていてとても良かったです。授業でもぜひまた、ディベートを取り入れたいです。(教員)
- ・生徒にとってとても良い機会になりました！(教員)
- ・生徒たちは、日頃の練習の成果を発揮することができたと思います。教員も教員研修で学んだジャッジのノウハウを活かすことができました。(教員)
- ・生徒たちの生き生きした姿を見ることができ、とても良かったです。(教員)
- ・教員側として、次はここを強化してあげたい、という課題も見つかりました。ぜひ、今後につなげたいです。年々確実にレベルが上がっていて、継続することの大切さが本当に実感されました。(教員)
- ・生徒の学びあいを見ることができて有意義でした。(教員)
- ・生徒が真剣に、また熱く英語に向かっている姿に感動しました。レベルも非常に高く、感心しました。自分自身のジャッジも、もっと研鑽を積んでいきたいと思いました。(教員)
- ・私自身は初めてジャッジをさせていただきました。大会という中で緊張しましたが、実際にやってみないとわからないことが多く、とても勉強になりました。(教員)
- ・今年もこのような機会をつくっていただき、本当にありがとうございました。やはり、ジャッジの判定で生徒も納得がいっていないラウンドもあり、そのラウンドのジャッジはお一人でのジャッジだったので、3人でジャッジという変更は、良かったと思います。チェアパーソンとタイムキーパーの分担も、これならできるかもしれないと思うことができました。(教員)

【各校の様子】

●多摩高校



●鎌倉高校





● 柏陽高校



●横須賀高校



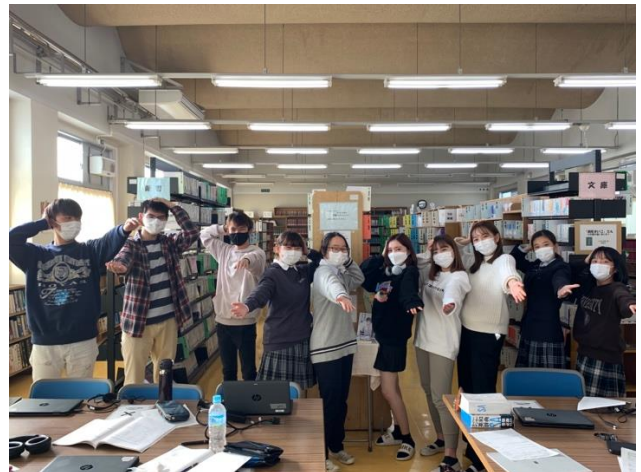
●横浜翠嵐高校



●相模原高校



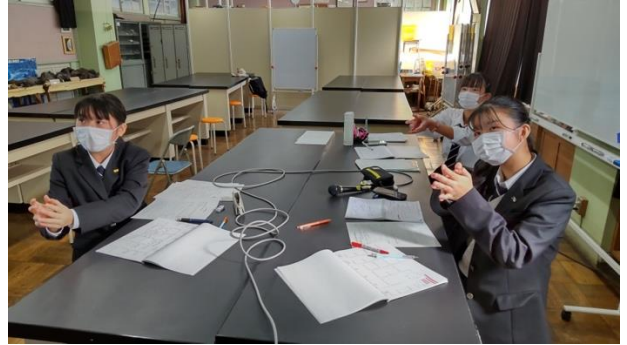
●希望ヶ丘高校



●茅ヶ崎北陵高校



●平塚江南高校



●横浜平沼高校





●厚木高校

